

高橋理事長から一言

1 全日本剣道演武大会について

演武大会は明治28年から始まり明治32年3月に武徳殿が建立されてからは、剣道の聖地として毎年5月にここで開催されている伝統と歴史のある大会です。

3/17(日)、全剣連網代忠宏会長以下役員ご出席の下、5月全日本剣道演武大会組合せ会を行いました。網代会長からは「120回節目の大会。朝稽古会の復活、一般観客の制限撤廃等全てコロナ禍以前の状態に戻す。京剣連の皆様はゴールデンウィークの家族サービスも出来ないくらいご苦労をお掛けしますが、よろしくお願いたします」、中谷行道専務理事からは「この演武大会は、令和9年に日本で開催予定の世界大会の始まりの行事。盛り上げを図るとともに、事故の無いようによろしくお願いたします」とのお言葉がありました。

130年近くこの大会を主管してきた京剣連への期待は非常に大きいものがあります。京剣連としては「日本一のおもてなしの心」でこの期待に応えられるよう、残された1か月間、音川副理事長を中心にそれぞれが知恵を出し合って着々と準備を進めます。会員の皆さまもご理解・ご支援のほどよろしくお願いたします。

2 日本刀（真剣および模擬刀）の取り扱いについて

3/5(火)、奈良県生駒市の県立高校剣道部で「居合道」の体験練習を行っていたところ、顧問の先生が誤って男子生徒に真剣の刃先で深さ約3センチの傷を負わせるという事故が発生しました。

これを受けて、3/14付けで、全剣連中谷行道専務理事・草間純市居合道委員長連名の「居合道における「日本刀（真剣および模擬刀）の取り扱いについて」と題する通知が発出されました。

更に京剣連でもこれを受けて、3/15に理事長通知を発出し、まず居合道部門に郵送しました。居合道部門会員のみならず剣道・杖道部門の会員でも日本刀を所持している方がおられますので、それらの部門にも順次郵送いたします。各会員に日本刀（真剣および模擬刀）の取扱方法や、それに対する安全意識を周知徹底し事故の無いよう万全を期して下さい。

各委員会からの報告・提案・提言等

普及・指導
委員 会

1 全剣連合同稽古会「近畿」実施結果

2/24(土) 14:00~16:00、京都市武道センター：主競技場

参加者八段 36名 七段以下 111名 合計 147名

京剣連参加者 西出功範士、教士八段8名、七段以下41名

【次回開催予定】 4/6(土) 14:00~16:00、武道センター

2 3月月例「女子稽古会」開催結果

3/16(土) 14:00~16:00、京都市武道センター：補助競技場

【普及委員3月担当】 山田房枝・豊田マリ 各教士七段

【参加者】 一般10名、中学生1名、(保護者1名) 合計 13名

【主な内容】

- ・胴垂を着けず十分に準備体操 ・構えの意義 ・上肢による打突と下肢による移動について関節の使い方を説明して各自が試して今までとの違いを知る稽古
- ・二人一組で基本打ちと技の稽古 ・審査に向けて立ち合い稽古(希望者のみ各自のスマートフォンで動画を撮影) ・地稽古

【参加者からの感想】 深草剣親会 竹中 聖さん（四段・中学校教員）

- ・本日の稽古は、最初に防具は着けず、念入りに準備体操を行いました。山田房枝先生のご指導の下、自分の体に向き合いながら一つ一つの関節を意識して準備体操を行いました。そして「首・肩・肘・手首・股関節・膝・足首・手指・足指」それぞれの関節が、稽古しているときにどう動いているのか、教えていただきました。特に、**構えた時の姿勢**「第7頸椎を立てているか」「大きく腕を広げてからすっと構えの姿勢をとると良い姿勢になる」。すり足の際は「左足の裏を見せないように」など、普段分かっているようでできていないことを意識して実践することができました。
- ・次に胴・垂を着けて素振りをしました。
- ・残心の取り方が皆それぞれ違って、「竹刀を体に引き付けて振り返るのがよいのかどうか、考えながら稽古してください」と言われました。これら細かい一つ一つのことを、考えながら（意識しながら）稽古することが、堂々とした姿勢につながるのだと思いました。
- ・この後、切り返しと基本打突を行い、近々昇段審査を受けるグループは、立ち合い稽古を見ていただきました。私にとっては緊張の時間ですが、即、的確なアドバイスがいただけるのが嬉しいです。今回は山田先生から「まだ迷いがある」と見抜かれていました。“攻め”が不十分なのだと感じました。
- ・またその後の地稽古では、新谷先生と豊田先生から“残心”についてアドバイスいただきました。「当たったのではなく“打ち切った”打突が必要です。」立ち合い稽古のときの山田先生の“迷い”ともつながっており、昇段審査までに何を意識して稽古すべきか明確になりました。
- ・今回のように、女子稽古会ではいつも発見があります。また、先生方のきれいな打突を受けた時の感触に「自分もこんな打突がしたい！」と目指す形が見えてきます。月1回ではありますが、この時間に教えていただけるよう今後も自分の予定を調整していきたいと思えます。いつもご指導ありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。

【高橋理事長】 よりたくさんの方に参加していただけるよう声かけをお願いします。

【参加要領：詳細はホームページに掲載】

- ・小・中・高校生も参加できます。
- ・全くの初心者も参加できます。
- ・一旦剣道から離れていて復帰したい女子剣士のご参加もお待ちしております。

3 「第46回日本剣道少年団研修会 体験実践発表会」

3/10（日）、東京武道館 中学生の部で最優秀賞受賞

【近畿地区代表】 遠山史桜（しおん、京都下り松道場、中学1年生）

- 京都府剣道道場連盟緒方会長が出席。「内容・姿勢・表現力ともに抜群でした」とのことでした。

4 「第2回近畿中学校剣道選抜優勝大会」結果

R6.3.23（土）、城陽市民体育館

主催：近畿中学校体育連盟剣道専門部

主管：京都府中学校体育連盟剣道専門部

第1回目は奈良で開催。中学剣道普及振興のため夏の中体連主催の近畿大会にプラスして春に新人戦的に実施。

各府県で実施の新人戦上位各4チームが出場（4チーム×男女×6府県）

【結果】

男子 優勝：新東淀（大阪） 準優勝：大蔵（兵庫）
三位：久御山（京都）・松洋（和歌山）

	<p>女子 優勝：大蔵（兵庫） 準優勝：鯉江（大阪） 三位：四天王寺東（大阪）・南部（和歌山）</p>																																			
大会委員会	<p>1 「第16回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会京都府予選会」 予定 4/14（日）9:00～、京都市武道センター：主競技場 審判長 池内 比三夫 教士八段 救護医師 蘆田 光 先生 【参加申込者数】 7部門 50名 （R5年度 49名）</p> <p>2 「第24回京都府高齢者剣道大会・第36回全国健康福祉祭京都府予選会」 予定 4/14（日）13:00～、京都市武道センター：主競技場 審判長 池内 比三夫 教士八段 救護医師 蘆田 光 先生 【参加申込者数】 46名 （R5年度 41名） ※ （公財）京都SKYセンター副理事長 畑村博行氏が開会式に出席し、ご挨拶の予定。</p>																																			
審査委員会	<p>1 福知山地区審査会結果 3/10（日）10:30～15:00、福知山市武道館 審査委員会：木下委員長、福井副委員長・音川委員 北部役員・係員：植村福知山剣連会長・中司・向井・中島・榎原 審査員：緒方龍男・草木正治・柴田仁実・原田正行・金子博文 救護医師：東 直哉 先生</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>申込者</th> <th>受審者</th> <th>実技不合格</th> <th>形不合格</th> <th>合格者</th> <th>合格率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初段</td> <td>34</td> <td>32</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>27</td> <td>84.4%</td> </tr> <tr> <td>二段</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>16</td> <td>84.2%</td> </tr> <tr> <td>三段</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>85.7%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>70</td> <td>65</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>55</td> <td>84.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 「第4回剣道定例段位審査会(初段～五段)」 3/31（日）、京都市武道センター：主競技場 審査会場3 受付開始 初・四段 9:30、二・三・五段 13:00 審査委員会：木下委員長、大場・福井副委員長以下 救護医師：高岡 宰 先生 申込み者 初段264名、二段202名、三段79名、四段65名、五段32名 合計642名 ※ 合格者数・合格率等は、来月号に掲載します。 ※ 四・五段合格者名は、京剣連ホームページをご覧ください。</p>		申込者	受審者	実技不合格	形不合格	合格者	合格率	初段	34	32	4	1	27	84.4%	二段	20	19	2	1	16	84.2%	三段	16	14	0	2	12	85.7%	合計	70	65	6	4	55	84.6%
	申込者	受審者	実技不合格	形不合格	合格者	合格率																														
初段	34	32	4	1	27	84.4%																														
二段	20	19	2	1	16	84.2%																														
三段	16	14	0	2	12	85.7%																														
合計	70	65	6	4	55	84.6%																														
強化委員会	<p>1 「第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会」 組合せ決定 3/17（日）、京都ガーデンパレスで組合せ会実施 京都チーム 第1回戦 対三重県 【本大会】 4/29（月・祝）、エディオンアリーナ大阪（府立体育館）</p>																																			
居合道・杖道委員会	<p>1 全剣連通知「居合道における日本刀の取り扱いについて」 3/14付け、全剣連中谷行道専務理事・草間純市居合道委員長連名通知 R6.3.5（火）、奈良県生駒市の奈良県生駒市の県立高校で剣道部顧問が「居合道」の体験練習を行っていたところ、男子生徒が真剣の刃先で深さ約3センチの傷を負った事故が発生しました。（中略）</p>																																			

今回の事故を受け、居合道委員会では日本刀（真剣および模擬刀）の取扱方法や、それに対する安全意識を再度徹底する必要があると認識いたしました。日本刀による事故再発防止の観点から、各都道府県剣道連盟を通し注意喚起を行ってまいります。特に学校関係の指導者に対しては安全管理意識を高めるよう切望します。

【再発防止策】

1. 少年指導や教育現場の指導では真剣を用いないこと
 2. 学校において日本刀（模擬刀を含む）を用いた指導（実技及び座学）をする場合には、学校教育ならびに危険防止の観点から具体的な指導内容・計画等を作成、事前に学校に提出し、許可を得ること
 3. 指導者は技術指導を行うのみならず、安全管理者としての自覚を持ち事故防止にも努めること
- その他詳細については、配付資料のとおり。
 - 京剣連としては、居合道関係者だけでなく、京剣連加盟団体全てに3/15付で理事長通知を発出しました。
 - 真剣を他の人に触れさせることは、法律に触れ場合があるので注意が必要です。

2 居合道六・七段審査会結果

3/3（日）、京都市武道センター：主競技場

主催：全日本剣道連盟 主管：京都府剣道連盟

【六段】 受審者 122 名、合格者 27 名、合格率 22.1%
京剣連会員 橋本義彬（京都市役所紫清会）
山本真也（豊剣会）

【七段】 受審者 76 名、合格者 19 名、合格率 25%
京剣連会員 村上浩一（京都鹿志館）

3 居合道定例段位審査会結果

3/10（日）9:30～15:00、武道センター：武徳殿

審査委員会：木村委員長以下9名

審査員：岡嶋聡・西川佳徳・谷光二・矢部裕城・山本秀嗣・柏原健次郎

	申込者	受審者	実技不合格	学科不合格	合格者	合格率
初段	22	20	0	0	20	100%
二段	20	20	0	0	20	100%
三段	25	23	0	0	23	100%
四段	13	12	7	0	5	41.7%
五段	13	13	6	0	7	53.8%
合計	93	88	13	0	75	85.2%

総務・財務
委員会

1「京都府スポーツ賞（京都府知事賞）」表彰式

【表彰式】3/3（日）13:00～14:30、KBSホール（上京区）

【京剣連推薦受賞者】

功労賞 <競技スポーツ振興功労>

泉田 正 先生 73 歳 教士八段 京都尚武館館長

【功労内容】

泉田先生は、京都府警察剣道特練生時代には国民体育大会をはじめ様々な大会で活躍し、昭和 61 年からは京都府剣道連盟の審判員・昇段審査会審査員・理事等を歴任するなど、長年にわたり京剣連組織の充実・大会運営等に尽力するとともに、京都尚武館の指導者として延べ300人を超える教え子

	<p>達を幾度となく全国大会に出場させるなどし、現在も同館館長として少年剣道の普及振興・青少年の健全育成に寄与しているなど、京都府における剣道の普及振興に大きく貢献されたもの。</p>
<p>試合予定結果等 その他</p>	<p>1 「第2回 JaL S 日本語学校剣道体験教室」実施予定 R6. 4. 23 (火) 13:00～15:00 武徳殿 講師：福井伸治・石田明久教士七段 兼通訳：納谷朋美五段 その他調整中</p> <p>2 高橋英明教士八段の海外指導結果 2/23 (金)～25 (日)、ニュージーランド・オークランド市 オークランド剣道連盟からの招請 (全剣連承諾済み。) ・同連盟主催国際セミナーでの講師 テーマ「応じ技」 参加者 70 名 初段～七段 ・段位審査会審査員 受審者 初段～五段 28 名</p>
<p>事務連絡 (事務局長)</p>	<p>1 京剣連 伊吹文明 会長の新著について 【著書名】 保守の旅路 発行年月日：R6. 2. 25 発行所：中央公論社 価格：1870 円 (税込み) 【内容・出版の目的】 ・伝統的な日本人の生き方や規範を尊重しながら、秩序ある斬新的な改革を目指す保守主義 ・将来予測が難しい激動の時代だからこそ、保守の理念を大切に。 ・次の日本を担う方々には、日本の歴史、特に明治維新以降の近現代史を様々な角度から学んで頂きたいと思います。 ・歴史の事実や歴史になっていくものとしての「今」を見る視点、時代を見る目になる保守の考え方を、次の世代の方々に、これからも伝えていきたいと考えています。</p> <p>2 報道関心等紹介</p> <p>① 気合で攻める 都道府県対抗剣道大会 予選会 ② スポーツ少年団は今 1～4 ③ 部活動地域移行 ドイツの事例もヒントに ④ 府公立高校入試 なぜ命令口調？</p>

合格者からのひと言

※ 事務局からの質問「何が良かったのか」にお答えいただきました。

高田 徹 先生（66歳：京都藤ノ森剣道部） 【初挑戦から7年目 R5.11.11 七段合格】

- 稽古での意識：先生方のご指導を受けながら、特に「攻めて打つ」「攻めて打たせて打つ」を意識して稽古をしました。不合格になるたびに反省し、腕立て伏せなどの筋トレ・素振り・打ち込みの量を増やしたり、改善をし続けることで少しずつですが技が向上したように思います。
- 審査当日の過ごし方：立会い前に、普段どおり素振り・打ち込みが出来たので闘志が湧いてきて、色々のご指導いただいたことが自然に出来たのではないかと思います。
- アドバイス：自身の目指す剣道を定め、それに向かって努力する。審査はその過程と考えると気持ち少し楽になりました。

6月度 評議員会・臨時理事会 日程（案） 6月8日（第2土曜日）午後2時から
京都教育文化センター 101号室

※ 評議員・理事ともに入れ替え人事があります。

【 令和6年4月の行事予定 】

日	曜	行 事	備 考
6	土	am 都道府県対抗剣道大会 強化試合	武セン：主競技場
6	土	pm 合同稽古会「近畿」	武セン：主競技場
6	土	～日 剣道中央講習会	神戸市
7	日	京都女性剣道大会	武徳殿
9	火	内藤高治先生ご命日供養	黒谷：榮攝院
14	日	am 第16回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会予選会	武セン：主競技場
14	日	pm 第24回京都府高齢者剣道大会（ねんりんピック選考会）	武セン：主競技場
16	火	京都府スポーツ協会 事務説明会	府スポーツ協会：テルサ
19	金	京都市スポーツ協会 事務説明会	市スポーツ協会
20	土	pm 女子稽古会	武セン：補助競技場
21	日	剣道中央伝達講習会	福知山市武道館
21	日	第22回全日本選抜剣道八段優勝大会	名古屋市
23	火	日本語学校生徒剣道体験教室	武徳殿
25	木	運営委員会	京剣連
28	日	関西学生・女子学生剣道選手権大会	大阪市
29	月	祝 第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会	大阪市
29	月	祝 剣道六段審査会	京都市体育館
30	火	剣道七段審査会	京都市体育館